



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 タカラバイオ株式会社

コード番号 4974 URL <http://www.takara-bio.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 仲尾 功一

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長

(氏名) 木村 睦

TEL 077-543-7212

四半期報告書提出予定日 平成22年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	8,443	△2.9	194	—	226	94.9	△134	—
22年3月期第2四半期	8,690	△2.7	△9	—	116	—	38	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	△476.17	—
22年3月期第2四半期	137.72	137.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	42,194	37,274	88.3	132,100.45
22年3月期	43,651	37,799	86.6	133,971.25

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 37,270百万円 22年3月期 37,798百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,900	△2.2	800	44.6	1,000	15.6	600	1.6	2,128.59

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 282,139株 22年3月期 282,139株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 一株 22年3月期 一株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 282,139株 22年3月期2Q 282,019株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。今後発生する状況の変化等によっては、実際の業績等は上記予想数値と異なる場合があります。なお、平成22年5月11日に公表した通期業績予想のうち、売上高を修正しております。

(参考) 個別業績予想

平成 23 年 3 月期の個別業績予想 (平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	13,979	0.2	18	78.8	599	20.3	380	40.5	1,349	48

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。今後発生する状況の変化等によっては、実際の業績等は上記予想数値と異なる場合があります。なお、平成 22 年 5 月 11 日に公表した通期業績予想を修正しております。

添付資料の目次

1 . 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2 . その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3 . 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(第 2 四半期連結累計期間)	7
(第 2 四半期連結会計期間)	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) その他の注記	11
4 . 補足情報	12
(1) 経営管理上重要な指標の推移	12
(2) 生産、受注及び販売の状況	13
(3) 四半期連結比較損益計算書	14
(4) 連結業績予想に関する比較損益計算書	15

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、猛暑やエコカー特需による消費の押し上げがありましたものの、株価の低迷や長引く円高が個人消費や企業業績へ影響をおよぼし、昨年度から続く景気回復の勢いが鈍ってまいりました。また、米国および中国の景気減速懸念等もあり、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは長年培われたバイオテクノロジーを活用し、遺伝子工学研究分野、遺伝子医療分野、医食品バイオ分野の3つの領域に経営資源を集中し、業績の向上に努めました。

その結果、売上高は、遺伝子工学研究分野における理化学機器減少（423百万円）の影響が大きく、前年同期比247百万円（2.9%）減少の8,443百万円となりました。売上原価は、売上高に伴う減少により前年同期比150百万円（3.7%）減少の3,960百万円となりましたので、売上総利益は前年同期比97百万円（2.1%）減少の4,483百万円となりました。

販売費及び一般管理費は、研究開発費、販売促進費等の減少により前年同期比301百万円（6.6%）減少の4,288百万円となりましたので、営業利益は194百万円（前年同期は営業損失9百万円）となりました。

前期の為替差益が当期は為替差損に転じたこと等により営業外収支が悪化し、経常利益は前年同期比110百万円（94.9%）増加の226百万円を計上することとなりました。

特別損益では、特別損失に連結子会社であるClontech Laboratories, Inc.の係争に係る訴訟関連損失108百万円、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額77百万円、固定資産除売却損35百万円等を計上いたしましたので、税金等調整前四半期純利益は前年同期比70百万円（89.9%）減少の7百万円となりました。

前期に計上した過年度法人税等の反動等により法人税等が99百万円増加いたしましたので、四半期純損失は134百万円（前年同期は四半期純利益38百万円）を計上することとなりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

[遺伝子工学研究]

バイオテクノロジー関連分野の研究開発活動がますます広がりを見せるなか、当社グループは、こうした研究開発活動を支援する製品・商品やサービスを中心に展開する当分野をコアビジネスと位置づけております。

当分野の品目別売上高の状況は、主力製品である研究用試薬の売上高は、円高の影響を受け前年同期比で僅かに減少いたしました。理化学機器では、質量分析装置等の大型機器の売上が減少し前年同期比で大幅に減少いたしました。また、研究受託サービスの売上高は、前年同期比で増加いたしました。

以上の結果、当分野の外部顧客に対する売上高は7,104百万円（前年同期比94.2%）と減収となりました。売上総利益につきましては4,234百万円（前年同期比95.3%）と減少いたしました。販売費及び一般管理費は効果・効率的な費用投下に努めたこと等により2,585百万円（前年同期比98.0%）と減少いたしました。営業利益は1,649百万円（前年同期比91.5%）と前年同期を下回りました。

[遺伝子医療]

当分野においては、最近の急速な細胞生物学の進歩によって基礎研究と臨床応用の距離がますます短くなり、再生医療の実用化が急速に進むなかで、リンパ球培養用培地・バッグの販売、がん免疫細胞療法を実施する医療機関への技術支援サービス事業等を展開しております。これらに加え、当社グループは、高効率遺伝子導入技術レトロネクチン法や高効率リンパ球増殖技術であるレトロネクチン拡大培養法およびRNA分解酵素等の自社技術を利用したがん・エイズの遺伝子治療・細胞医療の早期商業化にも注力しております。

当分野の外部顧客に対する売上高は、246百万円（前年同期比149.3%）と増収となり、売上総利益につきましても111百万円（前年同期比173.2%）と増加いたしました。販売費及び一般管理費は研究開発費を中心に651百万円（前年同期比89.3%）と減少いたしましたので、営業損失は539百万円（前年同期営業損失664百万円）となりました。

[医食品バイオ]

当分野では、食から医という「医食同源」のコンセプトに基づき、当社グループ独自の先端バイオテクノロジーを駆使して日本人が古来常食してきた食物の科学的根拠を明確にした機能性食品素材の開発、製造および販売を行っており、ガゴメ昆布フコイダン関連製品、寒天オリゴ糖関連製品、明日葉カルコン関連製品およびキノコ関連製品等を中心に事業を展開しております。

当四半期は、健康志向食品の売上高が前年同期比で減少いたしました。キノコ関連製品の売上高は前年同期比で大幅に増加いたしましたので当分野の外部顧客に対する売上高は1,092百万円（前年同期比111.1%）と増収となりました。原価率の改善により売上総利益は136百万円（前年同期比185.9%）と増加し、販売費及び一般管理費は355百万円（前年同期比71.0%）と減少いたしましたので、営業損失は218百万円（前年同期営業損失427百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(財政状態に関する分析)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は42,194百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,456百万円減少いたしました。この減少の主な内容は、受取手形及び売掛金の減少1,137百万円等であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は4,919百万円となり、前連結会計年度末に比べ932百万円減少いたしました。この減少の主な内容は、支払手形及び買掛金の減少209百万円、未払法人税等の減少248百万円等であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、37,274百万円となり、前連結会計年度末に比べ524百万円減少いたしました。この減少の内容は、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少134百万円、為替換算調整勘定の減少393百万円、少数株主持分の増加3百万円であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、税金等調整前四半期純利益の計上、売上債権の減少、定期預金の払戻による収入等がありましたが、仕入債務の減少、定期預金の預入による支出、固定資産等の取得による支出等により、前連結会計年度末残高に対して1,880百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には5,939百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少185百万円、法人税等の支払額390百万円等がありましたが、税金等調整前四半期純利益の計上7百万円、減価償却費(その他の償却額含む)773百万円、売上債権の減少1,067百万円、たな卸資産の減少87百万円等により1,088百万円の収入となりました。前年同期に比べ31百万円の収入増加となりましたが、これは税金等調整前四半期純利益による収入の減少70百万円、売上債権の減少による収入の増加171百万円、仕入債務の減少による収入の増加456百万円、法人税等の支払額の増加による支出の増加303百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入2,097百万円等がありましたが、定期預金の預入による支出4,395百万円、有形・無形固定資産およびその他償却資産の取得による支出547百万円等により2,842百万円の支出となりました。前年同期に比べ2,537百万円の支出減少となりましたが、これは定期預金の預入による支出の減少2,134百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、リース債務の返済による支出22百万円等により36百万円の支出となりました。前年同期に比べ20百万円の支出増加となりましたが、これは株式発行による収入の減少13百万円、リース債務の返済による支出の増加6百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期業績につきましては、第2四半期まで計画比円安で推移した為替相場が、第3四半期以降は計画比で円高で推移するものと想定されますので、特に研究用試薬の売上高がその影響を受け、全体の売上高も計画比で未達になると予想しております。

利益面では、利益率の高い研究用試薬の売上高が計画を下回ることから、売上総利益は計画比未達を予想しております。販売費及び一般管理費は、第2四半期までに計画していたものが第3四半期以降にずれ込んで執行されますが、効果・効率的な使用に努め計画比で減少すると予想しております。

営業外収支はほぼ計画どおりとなり、特別損益は計画外の訴訟関連損失が発生いたしました。法人税等は計画比で減少を見込んでおります。

以上のことから、平成22年5月11日に公表した連結業績予想について、売上高を下方修正いたしますが、営業利益・経常利益・当期純利益につきましては、予想を修正しないことといたします。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

・会計処理基準に関する事項の変更

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)および「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

・表示方法の変更

(四半期連結損益計算書)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第2四半期連結累計期間では「少数株主損益調整前四半期純損失」の科目で、当第2四半期連結会計期間では「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で、それぞれ表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,687	13,763
受取手形及び売掛金	3,523	4,661
有価証券	4,109	4,647
商品及び製品	1,884	2,095
仕掛品	311	246
原材料及び貯蔵品	747	734
その他	1,156	1,107
貸倒引当金	19	24
流動資産合計	26,400	27,232
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,059	8,060
減価償却累計額	4,370	4,244
建物及び構築物(純額)	3,688	3,815
機械装置及び運搬具	6,927	6,909
減価償却累計額	5,246	5,142
機械装置及び運搬具(純額)	1,681	1,766
工具、器具及び備品	4,499	4,594
減価償却累計額	3,477	3,481
工具、器具及び備品(純額)	1,021	1,112
土地	4,490	4,493
リース資産	99	100
減価償却累計額	38	28
リース資産(純額)	61	71
建設仮勘定	317	196
有形固定資産合計	11,260	11,457
無形固定資産		
のれん	1,694	1,830
その他	771	825
無形固定資産合計	2,465	2,655
投資その他の資産	2,067	2,305
固定資産合計	15,794	16,418
資産合計	42,194	43,651

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,126	1,335
短期借入金	45	45
未払法人税等	115	363
賞与引当金	332	296
その他の引当金	9	6
その他	1,301	1,808
流動負債合計	2,929	3,856
固定負債		
長期借入金	396	410
退職給付引当金	1,121	1,077
その他	471	506
固定負債合計	1,989	1,994
負債合計	4,919	5,851
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,053	9,053
資本剰余金	26,980	26,980
利益剰余金	2,821	2,956
株主資本合計	38,855	38,990
評価・換算差額等		
為替換算調整勘定	1,585	1,191
評価・換算差額等合計	1,585	1,191
少数株主持分	4	0
純資産合計	37,274	37,799
負債純資産合計	42,194	43,651

(2) 四半期連結損益計算書
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)
売上高	8,690	8,443
売上原価	4,110	3,960
売上総利益	4,580	4,483
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	863	870
研究開発費	1,502	1,240
引当金繰入額	156	206
その他	2,067	1,971
販売費及び一般管理費合計	4,589	4,288
営業利益又は営業損失 ()	9	194
営業外収益		
受取利息	45	44
為替差益	69	-
その他	16	10
営業外収益合計	131	55
営業外費用		
支払利息	4	3
為替差損	-	17
その他	1	2
営業外費用合計	6	23
経常利益	116	226
特別利益		
貸倒引当金戻入額	0	1
補助金収入	0	1
特別利益合計	1	3
特別損失		
固定資産除売却損	40	35
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	77
訴訟関連損失	-	108
その他	-	0
特別損失合計	40	221
税金等調整前四半期純利益	77	7
法人税、住民税及び事業税	160	162
過年度法人税等	63	-
法人税等調整額	57	23
法人税等合計	39	138
少数株主損益調整前四半期純損失 ()	-	130
少数株主利益	-	3
四半期純利益又は四半期純損失 ()	38	134

(第2四半期連結会計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	4,838	4,671
売上原価	2,314	2,352
売上総利益	2,524	2,318
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	437	414
研究開発費	751	644
引当金繰入額	83	107
その他	1,021	926
販売費及び一般管理費合計	2,293	2,092
営業利益	230	225
営業外収益		
受取利息	20	37
為替差益	5	-
その他	8	5
営業外収益合計	34	42
営業外費用		
支払利息	2	1
為替差損	-	5
その他	0	1
営業外費用合計	3	9
経常利益	261	259
特別利益		
貸倒引当金戻入額	9	-
補助金収入	-	1
その他	1	-
特別利益合計	10	1
特別損失		
固定資産除売却損	27	20
訴訟関連損失	-	108
その他	-	0
特別損失合計	27	129
税金等調整前四半期純利益	244	131
法人税、住民税及び事業税	61	82
法人税等調整額	21	52
法人税等合計	83	30
少数株主損益調整前四半期純利益	-	100
少数株主利益	-	0
四半期純利益	161	100

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	77	7
減価償却費	626	562
その他の償却額	242	210
のれん償却額	72	70
貸倒引当金の増減額(は減少)	11	2
その他の引当金の増減額(は減少)	92	84
受取利息	45	44
支払利息	4	3
固定資産除売却損益(は益)	40	35
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	77
売上債権の増減額(は増加)	896	1,067
たな卸資産の増減額(は増加)	163	87
仕入債務の増減額(は減少)	642	185
その他	427	516
小計	1,090	1,458
利息及び配当金の受取額	55	22
利息の支払額	3	1
法人税等の支払額	87	390
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,056	1,088
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	6,530	4,395
定期預金の払戻による収入	1,307	2,097
有価証券の売却及び償還による収入	482	-
有形及び無形固定資産の取得による支出	543	498
その他償却資産の取得による支出	58	48
その他	38	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,379	2,842
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	13	13
株式の発行による収入	13	-
リース債務の返済による支出	16	22
財務活動によるキャッシュ・フロー	16	36
現金及び現金同等物に係る換算差額	98	89
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	4,241	1,880
現金及び現金同等物の期首残高	11,715	7,819
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,473	5,939

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	遺伝子工学研究 (百万円)	遺伝子医療 (百万円)	医食品バイオ (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	7,542	165	983	8,690	-	8,690
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	-	0	0	(0)	-
計	7,542	165	983	8,691	(0)	8,690
営業利益又は営業損失()	1,803	664	427	711	(720)	9

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	5,263	1,010	1,709	708	8,690	-	8,690
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,140	664	662	-	2,467	(2,467)	-
計	6,404	1,674	2,371	708	11,158	(2,467)	8,690
営業利益又は営業損失()	338	379	137	96	678	(687)	9

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	アジア (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	合計 (百万円)
海外売上高(百万円)	1,167	1,654	721	4	3,548
連結売上高(百万円)					8,690
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	13.4	19.0	8.3	0.1	40.8

〔セグメント情報〕

報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当社に製品・サービス別の事業部門を置き、各事業部門は、取扱う製品・サービスについて国内および海外の子会社を含めた包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、事業部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「遺伝子工学研究」、「遺伝子医療」および「医食品バイオ」の3つを報告セグメントとしております。各セグメントにおける主要製品は下表のとおりであります。

報告セグメント	主要製品
遺伝子工学研究	研究用試薬（遺伝子工学用、蛋白質工学用、細胞工学用）、理化学機器、研究受託サービス、遺伝子工学研究関連特許実施許諾対価料
遺伝子医療	遺伝子導入関連製品、遺伝子治療用材料、細胞医療用技術支援サービス、研究受託サービス、遺伝子医療関連特許実施許諾対価料
医食品バイオ	健康志向食品（ガゴメ昆布フコイダン関連製品、寒天オリゴ糖関連製品、明日葉カルコン関連製品）、キノコ（ハタケシメジ、ホンシメジ、ブナシメジ）、ブナシメジ特許実施許諾対価料

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報
 当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

（単位：百万円）

	遺伝子工学 研究	遺伝子 医療	医食品 バイオ	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	7,104	246	1,092	8,443	-	8,443
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	0	0	0	-
計	7,104	246	1,093	8,443	0	8,443
セグメント利益又は損失()	1,649	539	218	891	696	194

(注) 1. セグメント利益の調整額 696百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用 696百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

2. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）および「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
 該当事項はありません。

(7) その他の注記

(四半期連結損益計算書関係)

当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

研究開発費の総額 1,240百万円

このうち主なものは、次のとおりであります。

従業員給料及び賞与 402

引当金繰入額 131

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

(平成22年9月30日現在)

現金及び預金勘定 14,687百万円

預入期間が3か月を超える定期預金 12,856

取得日から3か月以内に償還期限が到来する短期投資（有価証券） 4,109

現金及び現金同等物 5,939

4. 補足情報

(1) 経営管理上重要な指標の推移

キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

回次	第8期 第2四半期連結累計期間	第9期 第2四半期連結累計期間	第8期
会計期間	自平成21年4月1日 至平成21年9月30日	自平成22年4月1日 至平成22年9月30日	自平成21年4月1日 至平成22年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,056	1,088	3,174
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,379	2,842	7,060
財務活動によるキャッシュ・フロー	16	36	57

(注) 当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローのうち、定期預金の預入による支出(純額)は2,297百万円であり、前第2四半期連結累計期間のそれに比べ2,924百万円減少しております。

所在地別セグメント情報

当第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社(百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	4,872	1,258	1,689	622	8,443	-	8,443
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,035	605	398	-	2,038	(2,038)	-
計	5,907	1,864	2,087	622	10,481	(2,038)	8,443
営業利益又は営業損失()	400	540	114	59	885	(691)	194

(注) 前第2四半期連結累計期間の所在地別セグメント情報は、P.10「(5)セグメント情報」をご覧ください。

海外売上高

当第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)

	アジア (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	合計 (百万円)
海外売上高(百万円)	1,424	1,585	640	5	3,655
連結売上高(百万円)					8,443
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	16.9	18.8	7.6	0.1	43.3

(注) 前第2四半期連結累計期間の海外売上高は、P.10「(5)セグメント情報」をご覧ください。

セグメントごとの研究開発費

(単位：百万円)

回次	第8期 第2四半期連結累計期間	第9期 第2四半期連結累計期間	第8期
会計期間	自平成21年4月1日 至平成21年9月30日	自平成22年4月1日 至平成22年9月30日	自平成21年4月1日 至平成22年3月31日
遺伝子工学研究	459	444	870
遺伝子医療	640	566	1,599
医食品バイオ	323	151	649
全社共通	80	77	175
合計	1,502	1,240	3,294

(2) 生産、受注及び販売の状況

生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(百万円)	前年同四半期比(%)
遺伝子工学研究		
研究用試薬	2,344	93.0
研究受託サービス	756	100.4
その他	31	136.5
計	3,132	95.0
遺伝子医療	104	139.4
医食品バイオ	777	88.2
合計	4,014	94.4

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。

2. 金額には、消費税等は含まれておりません。

受注状況

一部受注生産を行っておりますが、ほとんどの場合生産に要する期間が短いこと、かつ、受注残高が僅少であることから、記載を省略しております。

販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(百万円)	前年同四半期比(%)
遺伝子工学研究		
研究用試薬	5,140	99.0
理化学機器	801	65.4
研究受託サービス	705	101.9
その他	456	105.7
計	7,104	94.2
遺伝子医療	246	149.3
医食品バイオ	1,092	111.1
合計	8,443	97.1

(注) 1. セグメント間の内部売上高は除いて記載しております。

2. 金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 四半期連結比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	平成22年3月期 第2四半期実績	平成23年3月期 第2四半期実績	前期比 増減	前期比 比率
(売上高)				
研究用試薬	5,192	5,140	52	99.0%
理化学機器	1,224	801	423	65.4%
受託	692	705	12	101.9%
その他ファイン	431	456	24	105.7%
遺伝子工学研究計	7,542	7,104	438	94.2%
遺伝子医療	165	246	81	149.3%
健康志向食品	396	330	66	83.3%
キノコ	586	762	175	130.0%
医食品バイオ計	983	1,092	109	111.1%
売上高計	8,690	8,443	247	97.1%
(営業損益)				
売上高	8,690	8,443	247	97.1%
売上原価	4,110	3,960	150	96.3%
売上総利益	4,580	4,483	97	97.9%
販売費一般管理費	4,589	4,288	301	93.4%
運送費	123	153	29	123.9%
宣伝費	15	26	11	175.8%
促進費	477	416	61	87.2%
研究開発費	1,502	1,240	262	82.5%
商標使用料(宝HLD)	5	5	0	95.6%
管理費、その他	2,424	2,407	17	99.3%
事業税(外形基準)	40	39	0	97.9%
営業利益	9	194	203	-
(営業外損益)				
営業外収益	131	55	75	42.3%
営業外費用	6	23	17	382.1%
経常利益	116	226	110	194.9%
(特別損益)				
特別利益	1	3	1	166.7%
特別損失	40	221	181	552.4%
税金等調整前当期純利益	77	7	70	10.1%
法人税等	39	138	99	354.8%
少数株主損益調整前当期純利益	38	130	169	-
少数株主利益	-	3	3	-
当期純利益	38	134	173	-
減価償却費(有形・無形)	626	561	65	89.5%
研究開発費	1,502	1,240	262	82.5%

セグメント別損益(営業利益)

	平成22年3月期 第2四半期実績	平成23年3月期 第2四半期実績	前期比 増減	前期比 比率
遺伝子工学研究	1,803	1,649	153	91.5%
遺伝子医療	664	539	124	-
医食品バイオ	427	218	208	-
共通	720	696	24	-
計	9	194	203	-

(4) 連結業績予想に関する比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	平成22年3月期 通期実績	平成23年3月期 通期前回予想	平成23年3月期 通期今回予想	前期比 増減	前期比 比率	前回予想比 増減	前回予想比 比率
(売上高)							
研究用試薬	11,163	11,411	11,070	93	99.2%	340	97.0%
理化学機器	2,756	2,333	2,158	598	78.3%	175	92.5%
受託	1,782	1,871	1,810	27	101.5%	60	96.7%
その他ライン	986	979	958	27	97.2%	20	97.9%
遺伝子工学研究計	16,689	16,595	15,997	691	95.9%	597	96.4%
遺伝子医療	392	384	466	73	118.8%	81	121.1%
健康志向食品	794	609	624	169	78.7%	14	102.4%
キノコ	1,449	1,760	1,810	361	124.9%	50	102.9%
医食品バイオ計	2,243	2,370	2,435	191	108.6%	65	102.8%
売上高計	19,325	19,350	18,900	425	97.8%	450	97.7%
(営業損益)							
売上高	19,325	19,350	18,900	425	97.8%	450	97.7%
売上原価	9,286	9,121	8,839	447	95.2%	281	96.9%
売上総利益	10,039	10,229	10,060	21	100.2%	168	98.3%
販売費一般管理費	9,485	9,428	9,260	225	97.6%	168	98.2%
運送費	264	326	319	55	120.8%	6	97.9%
宣伝費	35	84	64	28	179.3%	19	76.3%
促進費	969	1,021	985	15	101.6%	36	96.5%
研究開発費	3,294	3,060	3,016	278	91.6%	43	98.6%
商標使用料(宝HLD)	10	11	10	0	96.8%	0	93.2%
管理費、その他	4,822	4,840	4,779	43	99.1%	61	98.7%
事業税(外形基準)	87	85	85	2	97.7%	0	100.0%
営業利益	553	800	800	246	144.6%	0	100.0%
(営業外損益)							
営業外収益	327	224	240	86	73.6%	15	107.0%
営業外費用	15	24	40	24	258.9%	15	162.7%
経常利益	864	1,000	1,000	135	115.6%	0	100.0%
(特別損益)							
特別利益	113	-	2	111	1.9%	2	-
特別損失	281	88	232	48	82.6%	143	262.5%
税金等調整前当期純利益	697	911	770	72	110.4%	141	84.5%
法人税等	105	307	160	55	152.2%	146	52.3%
少数株主損益調整前当期純利益	591	604	609	17	103.0%	4	100.8%
少数株主利益	0	4	8	8	1217.8%	4	218.5%
当期純利益	591	600	600	9	101.6%	0	100.0%
減価償却費(有形・無形)	1,230	1,459	1,205	25	97.9%	254	82.6%
研究開発費	3,294	3,060	3,016	278	91.6%	43	98.6%

セグメント別損益(営業利益)

	平成22年3月期 通期実績	平成23年3月期 通期前回予想	平成23年3月期 通期今回予想	前期比 増減	前期比 比率	前回予想比 増減	前回予想比 比率
遺伝子工学研究	4,151	4,140	4,096	54	98.7%	44	98.9%
遺伝子医療	1,565	1,583	1,532	33	-	51	-
医食品バイオ	583	256	284	298	-	28	-
共通	1,449	1,500	1,479	30	-	21	-
計	553	800	800	246	144.6%	0	100.0%